

# 学校だより



平成29年1月10日

横浜市立二谷小学校  
校長 渡邊 文子

## ～夢を育む～

学校長 渡邊文子

明けましておめでとうございます。

横浜は、穏やかな春のような日差しに恵まれたお正月になりました。長い冬休み、子どもたちは、楽しい思い出がたくさんできたことでしょう。

先日、「大きくなったらなりたいもの」について、全国の幼児・児童1100人にきいた調査の結果がニュースに取り上げられていました。男子の1位は7年連続でサッカー選手、女子は、20年連続で食べ物屋さんが1位とのことでした。また、男子の2位に学者・博士、8位に水泳選手が入っていたのが今回の特徴のようです。その理由として、日本人のノーベル賞受賞、リオオリンピックでの水泳選手の活躍が子どもたちの夢に影響を与えたのではないかとのことです。

成長とともに将来への夢は変わるでしょうし、時代によっても変わるでしょう。けれども、子どもたちの夢を育むためには、あんなふうになりたいと憧れをもてる大人の存在が大切なようです。子どもたちの夢や希望を育てるために、まず、大人がそれぞれの場所で自分の夢や理想をもちながら、生き生きと生活する姿を見せなければいけないと感じています。

私は、卒業をひかえた6年生と毎年会食をしています。校長室で一緒に給食を頂きながら、将来の夢についてきくと、スポーツ選手、エンジニア、ペットに関する仕事等、様々な答えが返ってきます。時には意外な答えが返ってきて、とても楽しいひとときを過ごさせてもらっています。最近「外国で勉強したい」「外国の人と話ができるようになりたい」と話す子もいて、子どもたちの夢もグローバルになってきたなあと感じています。さて、今年、子どもたちはどんな夢や理想を話してくれるのでしょうか。楽しみです。

今年酉年。二谷小学校のキャラクター「二谷バード」は、「ゆめ」と「きぼう」という言葉とともにばたいています。子どもたちが、大いに夢と希望をふくらませる一年になるよう、今年も職員一同努めてまいります。昨年末には、保護者の皆様に学校アンケートにご協力いただきました。ご多用の中、ありがとうございました。ご協力いただいた学校アンケート等をもとに、来年度に向けて改善を図ってまいります。